

令和6年度 児童生徒体力づくり推進計画書（小学校用）
～元気パワーアップ作戦～

学 校 名 池田町立池田小学校

健やかな体づくり

- ①基礎体力の向上を図る。
- ②家庭との連携を密にして、健康増進に努める。

<本校の体力向上の取組みについて>

- ・業間運動（いけいけタイム）で週3回のうち2回は、マラソンやなわとびを継続的に行い記録することで、意欲を持たせて取り組むことができるようにする。残り1回は、ラダートレーニングや投運動などの運動を行い、色々な動作を通して、体力の向上に努める。
- ・冬の業間運動では、縦割り班で楽しみながら運動に親しむ機会を設定するために、縦割り班での大縄8の字跳びも行う。
- ・体力テストの結果から、県平均より低い数値の柔軟性の向上と走力の向上に努める。授業の準備運動で、ストレッチを継続的に取り組んだり、ミニハードル走やかけっこを定期的に行ったりする。

<児童の運動習慣の育成について>

- ・ICTを積極的に活用し、自分の体の動きを可視化できる授業づくりに努め、児童が、「できる、分かる」を実感できるようにする。
- ・はぴりゅうスポーツ広場を活用し、児童が進んで運動に取り組む姿勢を育成する。

<その他>

- ・体育科教員が全学年の体育を担当し、学年間の見通しをもった授業づくりに取り組む。また、体育科教員が、T2で組む教員に授業づくりのアドバイス等を行うことで、他の教員の授業力向上を図る。
- ・栄養教諭による給食・栄養に関する授業を全学年で行い、児童の食に関する関心、知識を深め元気な生活につなげる。
- ・授業や体育的行事の様子をホームページに定期的にアップし、家庭への情報発信に努める。
- ・「早寝・早起き・朝ご飯」「メディア利用の適切化」を推進するために、長期休業明けに「生活チェック」を養護教諭、家庭と連携して行う。